

島田土木事務所管内における災害復旧事業

島田土木事務所では、北は南アルプス南麓から、南は駿河湾の海岸線まで、南北に広い地域を所管しています。急峻な山間地域では年間降雨量も多いことから、洪水や土砂災害の発生リスクが高く、海側では台風による高潮や、地震による津波、液状化などの発生が懸念されます。

平成 23 年は、度重なる台風等の大雨により、県が管理する道路・河川等に大きな被害が生じました（表 1 参照）。現在も通行止めの県道があるなど、地域の皆様には大変ご不便をおかけしておりますが、皆様の生活に及ぼす影響を一日も早く解消できるよう、引き続き災害復旧事業に取り組んでいきます。

【表 1 平成 23 年発生災害の被害金額】

※件数は、同一箇所が複数回被災した重複分 4 件を含んでいます。

異常気象	種別	件数	被害額（千円）
7月19日～20日の台風6号	河川	9	725,092
8月20日～22日の豪雨	道路	1	36,428
8月31日～9月5日の台風12号	河川	14	340,622
	砂防	1	36,836
	道路	4	87,871
9月19日～21日の台風15号	河川	3	127,389
	道路	7	171,788
11月19日の豪雨	道路	1	21,793
合計		40	1,547,819

>>> 河川災害の状況



>>> 道路災害の状況

